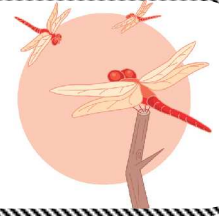


# 登米地域の稲作通信 第9号

平成21年9月10日発行

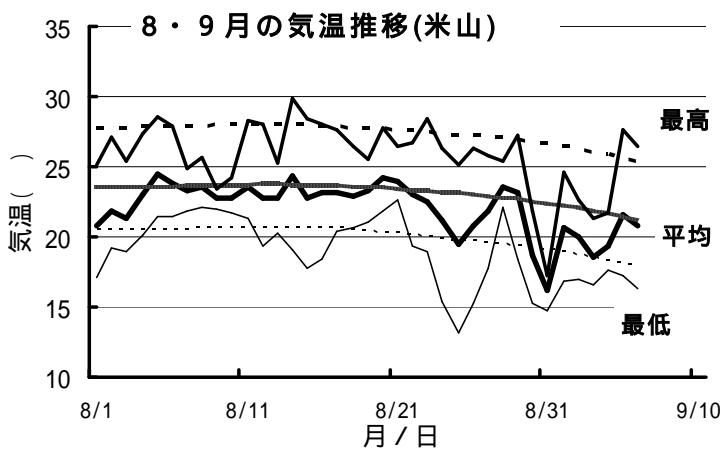
宮城県米づくり推進登米地方本部 登米農業改良普及センター Tel:0220-22-6127



## ～ひとめぼれの刈取適期は9月24日頃～

管内の出穂期は平年並の8月7日となりました。刈取適期は9月下旬からと予想されます。出穂後25日調査の結果では、m<sup>2</sup>当たり籾数は平年並～やや少なく、沈下粒歩合は90%前後で平年並となっています。籾の黄化程度をよく観察し、収穫適期を判断して計画的に刈取作業を行いましょう。

### 1. 気象経過と1ヶ月予報 (9月5日～10月4日)



#### 気象経過

気温は低め～平年並で推移。8月上旬は多雨少照だったが、中旬は少雨、下旬に多雨(8月31日の台風11号の影響)となっている。

#### 1ヶ月予報

天気は数日の周期で変わる見込み。向こう1ヶ月の気温は低い確率が50%、降水量は平年並及び少ない確率が40%。

### 2. 出穂状況 ～管内の出穂期は8月7日。成熟期は9月下旬の見込み～

	平成21年										平成20年	平年
	迫	登米	東和	中田	豊里	米山	石越	南方	津山	管内	管内	管内
出穂始期	8/4	8/4	8/4	8/4	8/3	8/4	8/2	8/4	8/3	8/4	8/6	8/4
出穂期	8/7	8/8	8/6	8/8	8/6	8/6	8/7	8/8	8/10	8/7	8/8	8/7
穂揃期	8/12	8/12	8/12	8/13	8/11	8/11	8/12	8/14	8/19	8/12	8/12	8/10

注) 出穂始期、出穂期、穂揃期とは、出穂期に達した面積の合計がそれぞれ水稻作付面積の5%、50%、95%以上となった日をさす。

管内の出穂期は5月上旬植えで8月3-4日頃、5月中下旬植えで8月7-8日頃となり、出穂盛期は8月7日となりました。

### 3. 出穂後25日調査結果(生育調査ほ)

地点名	田植日(月/日)		出穂期(月/日)			稈長(cm)			穂長(cm)		
	本年値	前年値(H20)	本年値	前年値(H20)	平年値(H16~H20)	本年値	前年比(H20)	平年比(H16~H20)	本年値	前年比(H20)	平年比(H16~H20)
南方町	5/16	5/18	8/9	8/11	8/7	84.2	100	105	18.3	98	104
中田町	5/3	5/5	8/3	8/8	8/6	83.6	98	99	18.0	96	101
登米町	5/14	5/16	8/10	8/12	8/9	77.3	100	96	19.2	107	98

地点名	穂数(本/m <sup>2</sup> )			一穂穂数(粒/本)			m <sup>2</sup> 穂数(千粒/m <sup>2</sup> )			沈下粒歩合(%)		
	本年値	前年比 (H20)	平年比 (H16~ H20)	本年値	前年比 (H20)	平年比 (H16~ H20)	本年値	前年比 (H20)	平年比 (H16~ H20)	本年値	前年比 (H20)	平年比 (H16~ H20)
南方町	405	93	98	63.6	95	106	25.8	89	104	91.8	111	91
中田町	493	117	92	61.9	96	95	30.5	112	88	84.9	101	95
登米町	331	79	100	72.3	125	89	24.0	99	89	91.7	101	100

3カ所とも品種は「ひとめぼれ」

m<sup>2</sup>当たり穂数は平年並～やや少なめ、沈下粒歩合(水に沈む穂の割合；登熟状況の目安となる)は平年並です。

## 4. 刈取適期について

出穂後積算気温による刈取適期予想によると、出穂期が8月7日の場合、刈取適期は9月24日頃と予想されます。また、良質粒歩合80%以上を確保できる期間(ササニシキ：1000～1100位、ひとめぼれ：960～1080位)は、出穂期が8月7日の場合、ひとめぼれで9月22～29日頃、ササニシキで9月24～30日頃です。

今年はお穂期は平年並ですが、出穂後の気温が平年よりも低く経過しており、収穫適期は予想よりもやや遅くなることも考えられます。

### 1) 出穂後積算平均気温による刈取適期の目安

米の品質は収穫適期(積算気温1,000)に最も高くなり、その後日増しに低下していきます。

倒伏したほ場では穂発芽による品質低下が起きやすいので、刈取早限になったら直ちに収穫しましょう。

倒伏していないほ場でも刈取晩限(積算気温1,100)には収穫作業が完了するように早めに収穫しましょう。

表 9月10日現在の刈取適期予想

品種	出穂後日数	出穂後積算気温	出穂期	出穂後積算気温( )				
				940	960	1000	1100	1170
ひとめぼれ	40～45日	940～1100	8/3	9/16	9/17	9/19	9/25	9/29
まなむすめ		960～1050	8/5	9/18	9/19	9/22	9/27	10/1
ササニシキ	45～50日	930～1170	8/7	9/21	9/22	9/24	9/30	10/4
みやこがねもち		950～1150	8/9	9/23	9/25	9/27	10/3	10/7
		8/11	9/26	9/27	9/30	10/6	10/11	
	8/13	9/29	9/30	10/2	10/9	10/14		
	8/15	10/2	10/3	10/5	10/12	10/17		

刈取予想は上記の出穂後積算気温で計算しています。

生育量の少ないほ場では刈取適期は早まり、生育量の多いほ場では刈取適期は遅くなると予想されます。ほ場をよく観察し、穂の熟色(黄化程度)や穂水分等から総合的に適期を判定しましょう。

今後の気象条件によって刈取適期が前後する可能性がありますので、ほ場をよく観察し、天気予報をチェックして無理のない刈取計画を立てましょう。

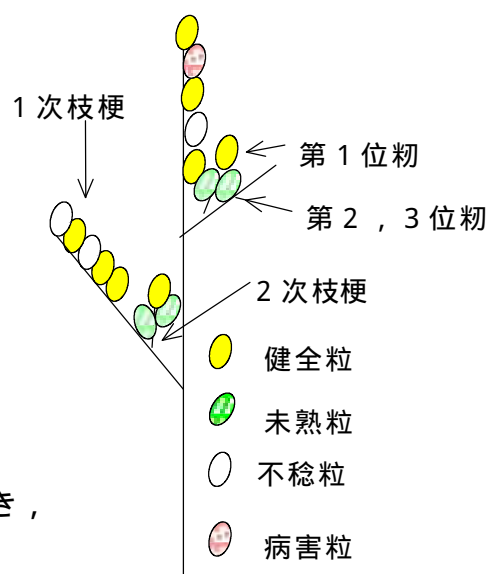
## 2) 籾の黄化率による刈取適期の判断

一般的には、籾の80～90%程度が完全に成熟して黄色になり、穂軸が先端から3分の1程度黄変した状態が成熟期で、コンバイン刈取の早限（開始適期）です。

1次枝梗の籾の黄化率が概ね100%となり、2次枝梗の第1位籾の黄化率が95%前後になった時を刈取適期と判断します。

2次枝梗の第2、3位籾の黄化率の割合が30～55%の範囲が刈取適期であり、これを超えると急激に被害粒が増加します。

黄化率を見る場合は、不稔籾、籾いもちの籾等を除き、中身が充実している籾を対象とします（右図参照）。



## 3) 籾水分による刈取適期の判断

稔実籾の平均水分からみると、刈取り早限は籾水分が25%の時期、刈取り晩限は籾水分が21%の時期です。

## 5. 収穫・乾燥調製 ～高品質米に上げるために～

### 収穫作業

- 1) コンバイン収穫では、籾水分が高いと損傷が多くなることから、籾水分が25%以下を目標に作業しましょう。
- 2) 複数の品種の刈取を行う場合には、品種が替わる際に十分な清掃を行い、機械内における異品種の混入を未然に防ぐよう注意しましょう。

クサネム・ツククサ等の雑草種子はグレーダーでも除去出来ず、落等の原因となるため、収穫作業前にそれらの雑草を抜き取りましょう!!!

### 乾燥作業 玄米水分は15%以下に

- 1) 収穫した生籾を放置すると発熱して変質米の原因になるので、刈取り後速やかに乾燥機に張り込み送風しましょう。なお、翌日から降雨が予想され、乾燥機的能力以上に収穫を行う必要がある場合には、乾燥前籾の一時貯留方法（例：スタンドバックとモミクーラーの利用）の導入が有効です。
- 2) 倒伏した稲や未熟粒の多い稲などを機械乾燥する場合は、二段乾燥（籾水分が18%程度になったら火力乾燥を一時中断し、一定時間通風循環後仕上げ乾燥を行う）を行うことで水分ムラや胴割米の発生を抑えましょう。
- 3) 火力乾燥における籾水分の測定は、重要な作業なので正確に行いましょう。過乾燥は胴割米の発生・碎粒の増加・光沢の低下等品質低下を招くので、作業は水分測定をこまめに行いましょう。

- 4) 正確な水分測定のためには、測定サンプルから未熟粒を除き、測定回数を多く（3回以上）しましょう。また、乾燥後の籾水分は室温（常温）まで下がってから再度測定しましょう。仕上がり玄米水分は14.5%～15.0%が目標です。

### 調製作業 整粒歩合は80%以上に

- 1) 籾摺は肌ずれ防止のため、籾の温度を室温まで下げてから行いましょう。また、ロール式籾摺機の場合は、籾(品種)に見合った適正なロール間隔に調整しましょう。
- 2) 異品種の混入を未然に防ぐため、品種が替わる毎に機械類の清掃を徹底しましょう。

## 平成21年度（2009年） 水稻生育調査結果

No	品 種	栽培タイプ	調査ほ場	田植日	栽植密度 (株/m <sup>2</sup> )	生育ステージ 出穂期	穂揃期 止め葉 葉色 (GM)	出穂後25日調査結果							
								稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/ 本/)	1穂籾数	m <sup>2</sup> 当たり 籾数(百粒)	沈下粒 数	止葉葉 色	
1	ひとめぼれ	Cタイプ	南方町中原	5月16日	19.3	8月9日	32.4	84.2	18.3	21.0	405	63.6	258	91.8	29.5
2	ひとめぼれ	Cタイプ	中田町宝江黒沼	5月3日	18.0	8月3日	31.9	83.6	18.0	27.4	493	61.9	305	84.9	28.6
3	ひとめぼれ	少農薬	登米町寺池	5月14日	15.7	8月10日	33.1	77.3	19.2	21.1	331	72.3	240	92.7	26.5
4	ササニシキ	Cタイプ	豊里町新江合	5月12日	15.2	8月11日	34.0	76.4	18.1	20.6	313	78.5	246	89.5	27.6
5	ひとめぼれ	Aタイプ (米糠除草)	南方町新表前	5月15日	18.0	8月8日	35.5	87.2	19.6	24.7	445	75.3	335	88.5	31.1
6	ひとめぼれ	Cタイプ (プレミアム米)	東和町錦織大谷野	5月15日	18.1	8月11日	34.4	79.4	19.1	22.9	415	70.2	291	85.1	34.2
7	ひとめぼれ	疎植栽培	迫町北方三方島東	5月19日	10.9	8月11日	41.2	98.2	21.4	40.3	439	92.7	407	48.1	37.7
8	ひとめぼれ	乾田直播	米山町中津山	(5月2日)	-	8月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H21 生育調査ほ平均(3ほ場)							32.5	81.7	18.5	23.2	410	65.9	268	89.8	28.2
H20 生育調査ほ平均(3ほ場)							29.4	82.4	18.4	23.5	425	63.2	269	85.6	29.2
H16～H20生育調査ほ平均							-	82.6	18.2	-	440	65.3	287	89.6	-

栽培タイプ Aタイプ:農薬・化学肥料不使用(JAS有機含む)

省農薬:農薬・化学肥料節減栽培(除草剤1回のみ使用,化学肥料は育苗のみ)

Cタイプ:農薬・化学肥料節減栽培(農薬8成分以下,化学窒素成分3.5kg以下,慣行栽培の5割減)

秋のコンバイン収穫や堆肥散布,耕起作業等での農作業事故に十分注意しましょう。



普及活動推進

思いを形にあなたのチャレンジを支えます。応援します。農業普及